

プライベートバンカー (PB) 資格試験結果 (2014年9月まで) について

公益社団法人日本証券アナリスト協会では、昨年6月より実施しているプライマリー・プライベートバンカー (プライマリーPB<中級レベル>)、シニア・プライベートバンカー (シニアPB<上級レベル>)、本年1月より実施しているプライベートバンキング・コーディネーター (PB コーディネーター<初級レベル>) の試験について (試験の概要は4ページ参照)、PB 資格試験委員会 (委員長: 新井 富雄 東京大学 金融教育研究センター 副センター長) の審議を経て、合格者を決定している。本年9月末までの合否結果の概要は以下の通りとなっている。

1. PB コーディネーターのコンピュータ試験 (平成26年1/11日~9月末) 結果

PB コーディネーター試験*の受験者数は91名、合格者数は82名、合格率は90.1%となった。

* PB コーディネーターは、富裕層のお客様の“ニーズを汲み取る力”と、顧客ニーズを各分野の相応しい専門家・専門部署に“つなぐ力”を重視した、初級レベルの資格。メインテキストは「あなたもなれる! PB コーディネーター」で、コンピュータ試験は1回の総合試験で合否を判定。

▽ PB コーディネーターのコンピュータ試験の状況

— 平成26年1/11日から平成26年9月末までの累計 —

	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
合計	91	82	90.1

2. プライマリーPBのコンピュータ試験 (平成25年6/29日~26年9月末) 結果

プライマリーPB 試験の3単位*すべてに合格したプライマリーPB 資格認定者数は、累計で401名となった**。

* プライマリーPBのコンピュータ試験は、7科目を3単位に振り分けて実施。メインテキストは、「プライベートバンキング」上下巻。

** 職業倫理ウェブテスト合格者106名を含む (過去のPBセミナーを2日間以上受講した者を対象に、プライマリーPBのコンピュータ試験を免除するとともに、別途実施するPB職業倫理ウェブテストに合格した場合に資格を付与する経過措置による認定者)。

▽ プライマリーPB（コンピュータ試験）の単位別試験の状況

— 平成 25 年 6/29 日から平成 26 年 9 月末までの累計 —

	受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（%）
第 1 単位	434	369	85.0
第 2 単位	396	319	80.6
第 3 単位	370	320	86.5
合計（延べ）	1,200	1,008	84.0

【参考】プライマリーPB（コンピュータ試験）：資格認定者数上位 5 社
（職業倫理ウェブテスト合格による資格認定者を含む）

1. みずほ証券(株) 104 名
2. S M B C 日興証券(株) 43 名
3. 東海東京証券(株) 25 名
4. 共和証券(株) 23 名
5. 野村証券(株) 9 名

3. シニア PB のコンピュータ試験結果等

(1) シニア PB のコンピュータ試験(平成 25 年 6/29 日～平成 26 年 9 月末)結果

シニア PB 試験の 3 単位*すべてに合格した筆記試験の受験資格付与者数は、累計で 115 名となった。

* シニア PB のコンピュータ試験は、7 科目を 3 単位に振り分けて実施。メインテキストは、「プライベートバンキング」上下巻。

▽ シニア PB（コンピュータ試験）の単位別試験の状況

— 平成 25 年 6/29 日から平成 26 年 9 月末までの累計 —

	受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（%）
第 1 単位	225	153	68.0
第 2 単位	229	158	69.0
第 3 単位	229	139	60.7
合計（延べ）	683	450	65.9

【参考】シニア PB（コンピュータ試験）：3 単位合格者数上位 5 社
（筆記試験の受験資格付与者数）

1. みずほ証券(株) 16 名
2. 野村証券(株) 10 名
3. (株)池田泉州銀行 8 名
4. (株)三菱東京UFJ銀行 7 名
5. (株)みずほ銀行 5 名

(2) シニア PB の筆記試験結果

シニア PB の筆記試験は、これまでの合否判定では、受験者数 77 名に対し合格者数は 18 名で、合格率は 23.4%であった。

合格者 18 名は、所定の実務経験を積んでおり、シニア PB 資格認定者となった。

【参考】シニア PB 合格者（18 名）の内訳

〔所属〕		〔保有資格〕	
銀行・信金	6 名	CMA（当協会検定会員）	11 名
証券会社	4 名	CFP・1 級 FP 技能士	7 名
公認会計士	2 名		（CMA との重複 1 名）
投資運用	1 名		
その他金融	2 名		
その他	3 名		

以 上

【本件に関する照会先】

公益社団法人 日本証券アナリスト協会

PB 教育運営

TEL : 03-3666-1511

Email: p-pb@saa.or.jp

【参考】プライベートバンカー（PB）資格試験の概要

1. プライベートバンキング（PB）教育プログラムについて

プライベートバンキング（PB）教育プログラム・同資格試験制度は、日本証券アナリスト協会が、創立 50 周年記念事業の一環として創設しました*。

* プライベートバンキングあるいは「プライベートバンカー」という言葉は、欧米では広く普及していますが、日本の金融文化の中では十分消化されているとは言いがたい状況です。

しかし、わが国では、少子高齢化、長寿化が急進展しており、高齢者に集中する資産を如何に円滑に次の世代に承継していくか、個人ないしオーナー経営者の事業承継など多様なニーズに如何に対応していくかが、国民経済的にも喫緊の課題になっています。

こうしたニーズに応える「プライベートバンカー」がわが国で数多く育成され、活躍していくことを願って、PB 教育プログラムを創設しました。

2. コンピュータ試験の概要

プライベートバンカー資格のコンピュータ試験のうち、プライマリーPB（中級レベル）とシニア PB（上級レベル）は平成 25 年 6 月 29 日より開始し、PB コーディネーター（初級レベル）は平成 26 年 1 月 11 日より開始しました。

試験は、全国 100 か所余の試験会場ではほぼ毎日受験できます（祝日・年末年始等を除く）。

（1）PB コーディネーターのコンピュータ試験

コンピュータ試験は 1 回の総合試験で実施しています。メインテキストは「あなたもなれる！PB コーディネーター」。

（2）プライマリーPB のコンピュータ試験

試験は、7 科目を次の 3 単位に分けて実施しています。メインテキストは、「プライベートバンキング」上下巻。

- ・第 1 単位（ウェルスマネジメント）
- ・第 2 単位（税金、不動産）
- ・第 3 単位（信託・エステートプランニング、リレーションシップ・マネジメント、マス富裕層、職業倫理）

3 単位の試験に合格することで、プライマリーPB の資格を認定します。

（3）シニア PB のコンピュータ試験

試験は、7 科目を次の 3 単位に分けて実施しています。メインテキストは、「プライベートバンキング」上下巻。

- ・第 1 単位（ウェルスマネジメント）
- ・第 2 単位（税金、不動産）
- ・第 3 単位（信託・エステートプランニング、リレーションシップ・マネジメント、マス富裕層、職業倫理）

3 単位の試験に合格することで、筆記試験の受験資格を付与します。筆記試験に合格し、一定の実務経験があれば、シニア PB の資格を認定します。

以上